

作成年月日：2020年10月 日 (Ver.1.0)

愛媛大学では、手術に際して得られた患者さんの診療情報を使用して下記の研究を行っています。本研究で使用される診療情報等は他機関への提供は行いません。

なお、下記研究は愛媛大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 肺癌手術における術中合併症と行われた対処に関する検討

【研究対象者】

1) 手術を受けられた期間：西暦2010年7月から西暦2020年10月までの間に愛媛大学医学部附属病院呼吸器外科において手術を受けられた患者さん

2) 対象疾患名：原発性肺癌と診断されて手術を受けられた方

【診療情報等の項目】

診療情報等：病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、画像・検査、手術情報（動画を含む）、病理組織結果、術後データ 等）

【研究目的】

今まで当科において肺癌に対する根治手術中に経験した合併症を抽出し、その原因と対処の方法を詳細に検討することによって、今後の手術をより安全に施行するための材料とすることを目的とします。

【研究（利用）期間】

愛媛大学倫理委員会承認後から西暦2021年12月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

研究責任者（情報の管理責任者）：愛媛大学医学部附属病院呼吸器センター長 佐野由文

問い合わせ担当者：愛媛大学医学部附属病院呼吸器センター長 佐野由文

電話： 089-960-5331（医局 TEL）

FAX： 089-960-5335（医局 FAX）